

輝き



新たな時代を地域と共に

草加市社会福祉事業団理事長

浅井 昌志

新年あけましておめでとうございます。

当事業団が管理運営しております施設をご利用されている皆様、そのご家族及びご支援ご協力いただいている関係者の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年、皆様は様々な思いの中見届けられたかと思えます。また、本年は東京オリンピック・パラリンピックが開催される年であり、昨年のワールドカップで日本中を熱狂させたラグビーをはじめ、スポーツ界の活躍が期待されます。令和という新元号に良い時代を願い、新たな気持ちで過ごされている一方で、年々、自然災害による被害を受けることが多くなっており、昨年も水害等、被災地の現状が報道され、甚大な被害にあった地域の様子から大変心を痛めている次第であり、被災された皆様方に謹んでお見舞いを申し上げます。関東を直撃した台風19号では、埼玉県の一部で被災されましたが、当事業団運営の施設においては、幸い、甚大な被害はありませんでした。改めて、自然災害の恐ろしさを知るとともに、自然災害を想定した備え・心得や、被災時の体制等、課題を整理しながら整備していくことが大変重要であると感ずる一年でした。

さて、昨今の高齢化率の上昇に伴い、地域における福祉サービスを含めた多様なニーズへの的確な対応を図るため、地域ぐるみの支え合いのネットワークづくりが進められており、そのことが地域での皆様の笑顔ある暮らしを確保するうえで大前提となります。当事業団では平成30年12月に設立30周年という節目の年を迎え、新たな飛躍を目指し、一年が経ちましたが、その取り組みの一翼を担うべく、事業団が管理運営する施設においては、地域に寄り添いながら適切な福祉サービスを実施し、地域共生社会の実現、支え合いの地域づくりの推進にむけて、草加市をはじめ関係諸団体の皆様と協力・連携しながら、地域の支えになるよう、地域福祉の増進に努めてまいります。

新しい年の門出にあたりまして、ご利用者様並びにご家族や関係者の皆様にとりまして、明るく、希望に満ちた年になりますことを、心より祈念いたしました。新年のご挨拶とさせていただきます。



発行・編集 社会福祉法人草加市社会福祉事業団 事務局

〒340-0001 埼玉県草加市柿木町1213番地1

TEL: 048-930-0311 FAX: 048-930-0313

<http://www.ssw.or.jp>



設立30周年記念事業

設立30周年を契機に新たな飛躍を

草加市社会福祉事業団常務理事

大熊 茂

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様には、穏やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、「平成」から「令和」への改元により、新しい時代への幕開けの年となりましたが、今年も、新しい時代を印象付けるような希望と活気に満ちた年となることを心から願うものです。

当事業団におきましても、一昨年の12月に区切りの設立30周年を迎え、記念式典並びに野田聖子衆議院議員を講師にお迎えした記念講演を開催させて頂きました。

式典では、理事長から30周年を迎えるの皆様への感謝とともに新たな決意の言葉が始まり、来賓の皆様からのご祝辞の後、当事業団の事業運営に多大なる貢献を頂いた8名・1団体の皆様の表彰式を行いました。また、設立30周年を記念し作製したマスコットキャラクターの発表を行いました。

式典の後に行われた記念講演では、「障がいのある子の母として」と題して、野田聖子議員ご自身の経験談を含めて大変貴重なお話を頂きました。

当事業団は、平成元年に事業をスタートし、この30年間は、「平成」の時代とともに歩んでまいりました。この30周年を契機に、「令和」の時代とともに新たな飛躍を目指し再スタートを切らせて頂きました。

今後も役職員一同と共に、より一層先駆的な福祉サービスを提供し、地域福祉の増進に努めてまいりますので、皆様には、引き続きご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



Profile

名前：ふくまつちゃん
生年月日：2018年12月16日
すきなこと：出会った人を笑顔にすること。
特徴：人と触れ合うのは大好きだけど、ちょっぴり恥ずかしがり屋。

草加市社会福祉事業団のマスコットキャラクターが誕生しました!!

平成30年12月に行われた事業団30周年記念事業で、当事業団にふさわしいマスコットキャラクターを一般公募いたしました。

全国津々浦々、たくさんのお応募があった中から、厳正な審査のうえ決定いたしました。

応募者のコンセプトは、草加松原、草加市の木でもある「松」を頭にかたどった福祉の妖精で、利用者みなさんの「笑顔」をイメージしたハートのポシエットをさげています。

名前は事業団職員の公募により「ふくまつちゃん」に決まりました。

事業団の広報物やホームページ等、これから多くの場面に登場しますので、よろしく願いいたします。



30周年記念事業を終えて

事業団30周年記念事業実行委員会委員長

中村 裕一（ひまわりの郷副所長）

草加市社会福祉事業団設立30周年記念式典については、平成29年10月に第1回検討委員会を開催。平成30年度の節目の年に、記念事業として何ができるか、検討を始めました。

平成20年に開催した「事業団設立20周年事業」を参考に、全職員の意見を募り、実行可能な案や妙案などが出され、意見を重ねに重ね6か月。

平成30年4月からは実行委員会と名称を代え、表彰や記念講演、イメージキャラクターや職員用ブルゾンの作成、記念誌の発行などを決定。記念講演には野田聖子衆議院議員に依頼を図る中、会場となるアコスホールへの下見や表彰者や来賓者の選定、イメージキャラクターの公募やその選定、事業団のPR用DVDも作成するなど力を注ぎました。

20周年事業での経験や反省を生かし、ポスターの作製、講演会入場券の配布を行い、イメージキャラクターが決定するなど、各実行委員一丸となって、記念事業の開催と成功に向けて取り組んでいきました。

式典当日に、委員や各施設長、応援職員が集まり、会場の設営やリハーサル等を行いました。すでにこのような催事は慣れている事業団職員。無事に記念式典と講演会を開催することができました。



• であいの森 •

高齢者福祉センターでは地域とのふれあいと活性化、また気軽に立ち寄れる居場所作りの提供を目的として『かけはしサロン』を奇数月の第2水曜日13時～15時に開催しています。「認知症について」「服薬について」「ハーバリウム作り」など毎回テーマをかえて開催し、好評をいただいています。

身体障害福祉センターでは今年度より『ポツチャ教室』を月1回開催しています。パラリンピックの正式種目にもなっており、体験を通して興味や関心をもっていただけだと思えます。参加者の方々は毎回、真剣な表情でプレーを楽しんでいます。



• 松楽苑 •

令和元年7月26日(金)に「松楽苑夏まつり」を開催いたしました。多くの方々に、ご協力をいただき、盛大に行うことができました。今年度は、よさこいチーム清門の方々による、華麗な演舞を披露していただきました。総勢20名による庄巻のパフォーマンスと鳴子の音、テンポの良いメロディに、観覧している皆様も、体が自然と動き、楽しんでいただけました。最後は、恒例の盆踊りでフィナーレを迎え、大変盛り上がった夏まつりとなりました。



• きくの里 •

きくの里は、平成30年4月から事務所が、谷塚上町と瀬崎の二つになっています。谷塚上町では、変わらず定員30名の高齢者デイサービスセンターを運営し、瀬崎五丁目にある新しい事務所では、居宅介護支援事業所と谷塚と瀬崎地区担当の地域包括支援センターを運営しています。

事務所が二つに分かれ2年目を迎えました。以前と変わりがなく、連絡を密にとり、ご利用者様が安心して安全な在宅生活が継続できるよう支援してまいります。



• つばさの森 •

令和元年9月8日(日)つばさの森まつり2019～すまいるフォーユーが開催されました。模擬店やスタンプリー、福引、工作体験は、午前中からたくさんのお客様で賑わいました。ステージでは、草加東高校吹奏楽部、草加高校書道部、はやしちバンド、アロハココナッツ、つばさの森ダンスクラブのパフォーマンスが行われました。台風の影響で昼前から雨が降り、ステージを急遽グラウンドから施設内へ変更しましたが、大きな混乱もなく、ご来賓の皆様にお楽しみいただきました。ご来賓や保護者、ボランティアの皆様のご協力もあり、今年度のまつりも大盛況に終わらせることができました。



● 障害者総合支援センター ●

当センターは相談支援機関ということもあり、行事と呼べるものは少ないのですが、相談業務以外の事業の一部をご紹介します。障害者の就労支援を担うみらいと就労支援センターでは、登録者の方を対象にした「就労定着セミナー」や、障害者雇用の関係者の方々と定期的に連絡会議等を開催しています。また、基幹相談支援センターでは、地域の障害者支援機関の方を対象にした研修会や様々な会議等を行っています。個別の相談支援は当然のことながら、このような間接的な事業の充実も図りながら支援力の向上を目指して参ります。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



● ふれあいの里 ●

ふれあいの里では、2年目を迎える事業の「ふれあいカレッジ」と、新規事業として「シニア大学まなびあい」を実施しました。「ふれあいカレッジ」では、運動を中心にとした介護予防に取組み、「シニア大学まなびあい」では、学びを通して生活の質を高められるように取り組みました。参加者は、それぞれが目的を持ち、健康で豊かな生活を指すために一生懸命に取り組んでいました。これからも高年齢者の健康づくりや生きがいづくりに役立てる様にサービスを提供していきたいと思えます。



● そよかぜの森 ●

今年、そよかぜの森は3年目を迎えました。利用者様の人数も増え、併せて職員数も増えて益々にぎやかです。日々の活動や年間の行事も定着しつつあり、活動室からは多色の明るい声が聞こえてきます。地域に根づく施設を目指し地域交流を積極的に進める中、柿木町にある温水プールで初のアクアムーブメントを実施することができました。水が創り出すパワーは気持ちの安らぎと身体のリラックスを引き出し、全員が笑顔で大成功に終わることができました。また、保護者の皆様にもご協力いただき懇談会や独自の研修会など多様な活動をさせていただいております。今後保護者の皆様と共に、利用者様の笑顔があふれる施設作りに精進して参ります。



● ひまわりの郷 ●

令和元年10月26日にあいの森を会場に「設立10周年記念式典」と「食事会」を行いました。当日は、草加市及び事業団関係者の来賓の皆様にご出席いただき、普段にはない緊張の中、利用者様の開会の言葉から始まり、来賓の方からのご祝辞、10年間の歩みDVDの上映、マジックショーと最後に利用者様からのお礼の言葉を伝え盛大に式典を終了しました。式典後は、レストランでバイキング!!大好きな唐揚げやパスタをはじめ、デザートに舌鼓を打ちながら、カラオケ大会も同時に開催。18人が十八番を披露しました。利用者様、ご家族の皆様もお腹が満たされ、楽しいひと時を過ごすことができました。



職員紹介

採用期間

平成30年4月1日

令和元年11月1日



草加市障害者グループホーム
ひまわりの郷
生活支援員

石垣 太偉

初心を忘れずに一人ひとりの利用者様と向き合い安心して生活を出来るように、支援していくことを念頭に置いて日々精進していきたいと思ひます。



事務局 財務課
主事

小林 雅子

多職種のいる事業団というチームの一員として、一日も早く業務に慣れ、自身の役割を果たせるように頑張ります。



生活介護事業所 そよかぜの森
看護師

広川 奈津美

利用者様が安心して笑顔になれる看護・支援を提供できるよう頑張ります。



谷塚・瀬崎地域包括支援センター
看護師

藤井 孝子

地域で看護師をしましたが、まだ草加市の制度のことに明るくないので、知識と経験を増やし、谷塚、瀬崎地区にお住まいの皆様が、住み慣れた地域で自分らしく生活していけるお手伝いができるように、努めていきたいと思ひます。



生活介護事業所 そよかぜの森
生活支援員

富山 智明

ご利用者様と共に日々成長できるよう努力して参ります。



草加市立養護老人ホーム 松楽苑
生活支援員（兼）介護員

齋藤 信男

支援の幅を広げる為、知識の習得に努めます。



草加市総合福祉センター
であいの森
地域活動支援センター 看護師

中村 幸雄

利用者様一人ひとりに合ったケア・援助をしていきたいと思ひております。



草加市障害者グループホーム
ひまわりの郷
生活支援員

村山 寛

事業団職員としての自覚を常に持ち続け、恥じないように日々精進していきたいと思ひます。



草加市在宅福祉センター きくの里
准看護師（兼）介護員

森 文香

一日一日を大切に、笑顔で頑張ります。ご指導よろしくお願ひいたします。



生活介護事業所 そよかぜの森
看護師

佐々木 静江

利用者様が安全に楽しく過ごせるよう支援いたします。



生活介護事業所 そよかぜの森
看護師

早水 拓郎

利用者様との時間を楽しみながら頑張ります。

事業団に新しい職員が配属となりました。
各施設で地域の皆様とともによりよい福祉サービスの提供を目指していきます。
どうぞよろしくお願ひいたします。



草加市社会福祉事業団
理事・監事・評議員のご紹介

(令和2年1月1日現在)

理事長 浅井 昌志
 評議員 齋藤 幸子
 副理事長 斉藤 和見
 評議員 加藤 明
 常務理事 大熊 茂
 評議員 佐々木 一男
 理事 秋山 恵美子
 評議員 矢作 浩之
 理事 石川 憲章
 評議員 猪俣 裕嗣
 理事 深井 薫
 評議員 浅古 臣男
 監事 武田 康成
 評議員 平島 弥生
 監事 青木 喬
 評議員 森永 功

評議員選任・解任委員のご紹介

(令和2年1月1日現在)

委員長 青木 喬
 委員 片山 和夫
 委員 竹城 満博

新施設長紹介



草加市立養護老人ホーム
松楽苑

江上 百理

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

この度、新しく苑長に就任いたしました江上百理と申します。

松楽苑ですが、今年で創立44年目を迎えます。施設内の雰囲気は明るく、入苑者の方々は和やかな日々を過ごしております。入苑者の皆様は、快適に生活を送ることが出来ます。今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

福祉なんでも
相談会のご案内



地域における公益的な取組として、平成28年度から始まり今年度で3年目を迎えました。

当事業団の施設を会場に、日々の暮らしの様々な不安や悩みなどについてお話を伺っています。今年度は、事業団職員に加え、社会福祉協議会やシルバー人材センターの職員の方々にもご協力を頂き、より幅広く地域に根差した相談に応じることができるようになりました。ご相談は無料です。詳細は下記までご連絡ください。

社会福祉法人草加市社会福祉事業団事務局

☎ 048 (930) 0311

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお申し上げます。

今年度の事業団だより発行にあたり、ご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

さて、昨年は改元により、時代の変わり目を過ごす年となりました。日々の業務や行事等で利用者の皆様の笑顔を拝見すると、この笑顔をより多くの人に、そして、私たちが共に笑える地域を目指して、自身の業務に取り組んでいきたいと気持ちを新たにしました。

時代の移り変わりの中、近年では社会環境や生活の様子が多様に变化しており、地域では多くの課題を抱えています。事業団の職員が一丸となってその課題に一つ一つ向き合い、地域での施設サービス等を通して、皆様の支えとして共に歩んでいけるよう邁進してまいります。

令和2年度も草加市社会福祉事業団を宜しくお祈り致します。



施設一覧

名称及び事業	所在地	電話・FAX番号
事務局	草加市柿木町1213番地1	TEL：048-930-0311 FAX：048-930-0313
草加市立 養護老人ホーム 松楽苑	草加市柿木町188番地	TEL：048-936-1711 FAX：048-936-8785
草加市障害福祉 サービス事業所 つばさの森	草加市柿木町1105番地2	TEL：048-935-5678 FAX：048-935-5679
草加市 総合福祉センター であいの森	草加市柿木町261番地1	TEL：048-936-2791 FAX：048-936-2792
草加市在宅福祉センター きくの里	草加市谷塚上町704番地3	TEL：048-929-3611 FAX：048-929-3612
高年齢者デイサービス センター		
居宅介護支援事業所	草加市瀬崎5丁目20-16	TEL：048-929-3614 TEL：048-929-3613
谷塚・瀬崎地域包括 支援センター		

名称及び事業	所在地	電話・FAX番号
草加市高年齢者福祉センター ふれあいの里	草加市新里町106番地6	TEL：048-920-6222 FAX：048-920-6251
草加市障害者グループホーム ひまわりの郷	草加市柿木町1104番地	TEL：048-932-7161 FAX：048-932-7163
障害者 総合支援センター	草加市栄町二丁目1番32号 ストーク草加 式番館1階	基幹 TEL：048-933-9271 FAX：048-933-9632
草加市基幹相談支援 センター		
東部障がい者就業・ 生活支援センター みらい		
草加市障害者 就労支援センター		みらい・市就労 TEL：048-935-6611 FAX：048-933-9632
生活介護事業所 そよかぜの森	草加市柿木町1213番地1	TEL：048-951-5890 FAX：048-951-5898